

米国環境保護庁
ワシントン, D.C.20460

大気放射局

2017年3月10日

ENERGY STAR® テレビジョン パートナー関係社各位

米国環境保護庁(EPA)は ENERGY STAR テレビジョン適合基準バージョン 8.0 第1草案に関する意見を歓迎する。この草案では、EPAが ENERGY STAR TV 適合基準バージョン 7.0 について懸念に対処すると考えているいくつかの提案を伝える。

バージョン 8.0 においては、EPAはTVが省エネおよび良い視聴体験を消費者に届けることを確実にするために変更を提案する。省エネを提供する一般的機能である自動明るさ調節(ABC)は、室内の明るさの変化に適応するため画面輝度を調節し、明るさの少ない環境では消費電力が減ることを示している。数年間、EPAはTV適合基準においてABCの動機づけを行ってきたのはその採用を奨励するためである。最近、EPAは初期画像設定にてABCが有効化されている適合TVが、しばしば多くの他の既定画像設定によってABCが無効化され、それにより消費者が実現する実際の省エネを減らしていることを知った。さらに他の機能は、視聴者が知らないうちにTVの消費電力が試験での値を超えるような増加をさせることがあることも知った。かくしてEPAは、ABCの性能と持続性についての提案、および消費電力増加に関して消費者への警告についての提案を開発した。第1草案に反映された改定案の概要は以下に記載している。EPAはこの改定の完成に取り組み、2018年度モデルに有効となるようにしたい。

バージョン 8.0 第1草案は次の改定案を含む：

自動明るさ調節(ABC)： EPAはENERGY STAR 適合には、既定画像設定が4つまでのTVについては初期設定にてABCが有効化されていない既定画面設定が1つまでであること、および既定画面設定が4つ超のTVについてはABCが有効化されていない既定画面設定が2つ以内であることを提案する。この要件を満たすTVは初期設定にてABCが有効化されて適合を許可される。EPAは考える、この提案されたアプローチはABCの品質の実行性の持続を奨励するが、同時に限られた数の既定画像設定ではABCの実行は不可能であることを認知している。加えて、ABCの実行により画面が暗くなりすぎないことを確実にするため、EPAはABCが有効化されていて、照度条件が3、12、35、および100lux における平均輝度は、TVの選択可能な最も明るい既定画像設定輝度の50%以上であること、およびImaging Science Foundationが推奨する暗室視聴の通り、ABCが有効化されていて、3 lux における初期画像設定輝度は150nits(cd/m²)以上であることを提案する。

消費電力の変更に対する警告： EPAはENERGY STAR 適合TVが消費者に警告をすることを提案し、初期設定にてABCが有効化されていない既定画像設定を選択したときまたは消費電力がより大きい機能を作動するときには、消費電力が増える旨を伝えることとする。

追加省エネ機能： EPAは、TVのENERGY STAR 適合を禁止する条件を適合基準に追加することとし、IEC

試験クリップで試験を行って適合としたが、さまざまな一般的な視聴体験を反映したコンテンツでは同等の省エネ効果を提供できない製品などが不適合となる。

ハイダイナミックレンジ(HDR) : HDR が TV においてより顕著な機能となるに伴い、EPA は追加の試験と結果報告の要件を提案しており、それは一般的な理解向上を目的として、初期既定画像設定における HDR アップスケーリングの消費電力への影響および HDR 既定画像設定における消費電力等である。

適用範囲 : EPA は ENERGY STAR TV 適合基準の適用範囲を拡張し、TV 視聴のサポートをチューナーを介してではなくストリーミングにて行うホームシアターディスプレイを含めることを提案する。EPA は多機能製品を含む多数の今後の製品はチューナー無しで出荷されることとなるというテレビジョンパートナーの情報提供に基づき、この変更を提案している。

第 1 草案に関するウェビナー : 3 月 20 日(月曜日)午後 1 時から午後 3 時半 (米国東部標準時) に EPA は関係者ウェビナーを主催し、ENERGY STAR 適合基準バージョン 8.0 第 1 草案に関しての詳細を発表し関係者の質問や懸念について取り扱う。ウェビナーへの参加を希望する場合の登録は[こちら](#)。

関係者は基準第 1 草案に対する意見を 2017 年 4 月 5 日までに提出すること。意見は e メールにて televisions@energystar.gov 宛に送付すること。寄せられた全ての意見は、自身の意見について提出者からの守秘要請がない限り ENERGY STAR 基準策定(Product Development)ウェブサイトに掲載される。

EPA と産業およびその他関係者との間の考えおよび情報交換は ENERGY STAR 成功にとって重要である。EPA の ENERGY STAR テレビジョン基準改定に関する進捗および寄せられた意見を確認するには、基準策定(Product Development)ウェブサイト www.energystar.gov/RevisedSpecs の「Television」をクリックすること。

適合基準草案のレビューに感謝します。質問もしくは懸念に関しては、私 Radulovic.verena@epa.gov または (202) 343-9845、ICF Emmy Feldman (202) 862-1145 または Emmy.Feldman@icf.com に連絡のこと。

Best Regards,

Verena Radulovic, Manager

ENERGY STAR for Consumer Electronics

別添資料:

ENERGY STAR TV 製品基準 バージョン 8.0 第 1 草案

バージョン 8.0 策定開始レターおよびウェビナーに関する意見回答書(Comment Response Document)